



「アーシャの活動を盛り上げるために」

アーシャ 理事長 牧野 一穂

私たちのNPO法人「アーシャ」は北インドで小規模零細農家へ有機農業を通しての農業改善と小規模農村企業事業を支援しています。また、農村開発の中で、制度化された学校教育の限界を知り「ノンフォーマル教育事業」の役割を認識、制度化された教育の枠に囚われない教育、研修プログラムを行っています。農村に於いて、特に女の子や婦人の教育が遅れ、農村開発に人口の半数の女性の能力が利用されていません。女の子が初等教育により識字能力を、婦人が新しい技術や知識を獲得することにより人間として自信を持ち、意思決定、意欲向上、問題解決能力、判断力、環境、栄養、衛生、出産の理解に、時には人権、平等、自由、責任と言った概念の把握にも大きな影響を与えています。

底辺の恵まれない子どもたちや農婦人に教育、学習の機会を与え、学力が向上すれば、多様な人生選択の可能性が増え、持てる能力を発展させる

ことができます。仕事に就いた時、その人の所得は向上、充実した人生を送れる機会を与え、女子の社会的地位改善と向上、農村改革に貢献します。

底辺の農村の人々にこの様な考えで支援の手を差し伸べていますが、残念ながら私たちの訴えは、多くの人の協力を受けることが出来ていません。今後①機関紙「アーシャ」を一回に3部、会員の皆様へ送付します。お隣の人へあげて、会員になってくれるようお誘いください。②日本各地で報告会を行いたく存じます。現地の責任者、三浦さんを初め町上さんらアーシャ支援の現地スタッフが帰国する5月から7月の間に会員の方から要望があれば、「アーシャ」の費用でスタッフを派遣して報告会を開くプログラムをいたします。御要望を事務局へ御連絡をください。③私たちのNPO法人「アーシャ」のこれからの活動をどう盛り上げて行くか、皆様の意見、アイデアをお寄せください。